

新入生のみなさんへ

小樽潮陵高等学校 弓道部

「和」の文化は好きですか？～美しい日本文化を継承する弓道

日本文化を紹介するTV番組は数多く放映され、和柄の小物、和食…等、**「和」の文化**は国内のみならず、海外の方にも人気のようです。

潮陵の卒業式では、華やかな袴姿が数多く見られます。成人式の振り袖も女子のあこがれではないでしょうか。



和柄マスクも最近見ました

弓道でも、袴姿は凜として美しく、礼儀作法や長い年月の間に築いてきた、隙のない所作、体配は、礼節を重んじる日本文化が身体化されたものです。

今、潮陵の弓道場には桜吹雪が舞っています。静けさに支配され、緊張感が漂う道場で引く弓はとてもおごそかで心地よいものです。

まさに**「和」の美しさ**を感じられるのが弓道です。

日本には「茶道」「書道」「華道」「剣道」「柔道」…など、「道」の名のつく日本の文化、武道が多いですね。

それらに共通するのは、どれも完成されたゴールがないということでしょう。ゴールよりも、高みに向けて「道」-プロセスを重視していると思われます。そして、その技や洗練を修行することによる**「心」を磨く**ことが「道」といえるようです。

完全無比な「弓」があり得ないように、「心」に完全



無欠な完成はあり得ないでしょう。弓道の教科書「弓道教本」には次のような記述があります。

「弓道は…人生をより高く豊かにするものでなければならぬ。昔から射即生活とか、射即人生と言われてきたことを忘れてはならない。弓道が教えてくれる躰やつつしみ、和敬、克己、反省などの徳目を身につけることにある」

弓を引いていく中で、さまざまな壁に向き合います。なかなか上達せずに、心くじけそうになるときもあるでしょう。その時に、投げ出さず、困難に向き合い克服していこうとする「心」を潮陵弓道は大切にしています。

…というと、**「弓道」って難しそう、厳しそう、大変そう…**と心配になってしまう人がいるかもしれませんね。安心してください。大丈夫です。

弓道部には、「しごき」、「不当な上下関係」…などはありません。「正座」を長時間させることはありませんし、できなければ無理を強要しません。

「和」はまた、人と人とのつながりを指す言葉です。お互いに思いやり助け合う「和」の心を大切に、潮陵弓道部は**「楽しく美しく」**活動しています。